

**製品名: TRAIL ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab19194**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	33kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TNFSF10
別名	TNFSF10; APO2L; TRAIL; Tumor necrosis factor ligand superfamily member 10; Apo-2 ligand; Apo-2L; TNF-related apoptosis-inducing ligand; Protein TRAIL; CD253
遺伝子 ID	8743.0
SwissProt ID	P50591
免疫原	抗血清はヒト TNFSF10 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

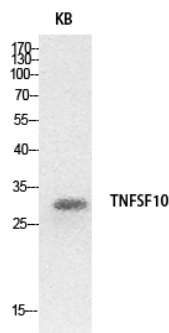
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、腫瘍壊死因子 (TNF) リガンドファミリーに属するサイトカインです。このタンパク質は、形質転換細胞および腫瘍細胞においてアポトーシスを優先的に誘導しますが、ほとんどの正常組織において有意なレベルで発現しているにもかかわらず、正常細胞を殺傷する作用は見られません。このタンパク質は、 TNFRSF10A/TRAILR1、TNFRSF10B/TRAILR2、TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4 を含む TNF 受容体スーパーファミリーの複数のメンバーに結合し、TNFRSF11B/OPG にも結合する可能性があります。このタンパク質の活性は、アポトーシスを誘導できないデコイ受容体 TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、および TNFRSF11B/OPG への結合によって調節される可能性があります。このタンパク質が受容体に結合すると、MAPK8/JNK、カスパーゼ 8、およびカスパーゼ 3 の活性化が引き起こされることが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。[provincofactor:三量体あたり 1 つの亜鉛イオンに結合する。]function:TNFRSF10A/TRAILR1、TNFRSF10B/TRAILR2、TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、およびおそらく TNFRSF11B/OPG に結合するサイトカイン。アポトーシスを誘導します。その活性は、アポトーシスを誘導できないデコイ受容体 TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、TNFRSF11B/OPG に結合することで調節される可能性がある。類似性:腫瘍壊死因子ファミリーに属する。サブユニット:ホモ三量体。組織特異性:広範囲に分布;脾臓、肺、前立腺で最も優勢。]

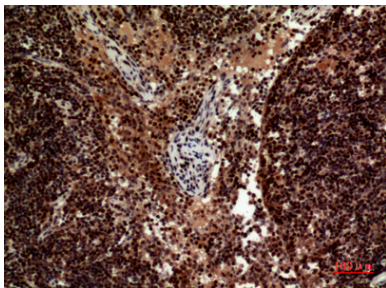
## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;アポトーシス阻害;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;ナチュラルキラー細胞を介した細胞傷害性;

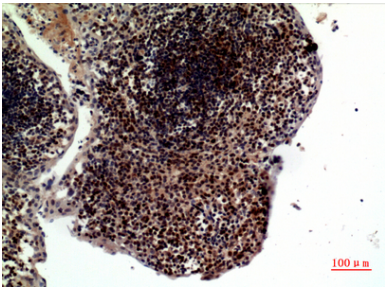
## 画像データ



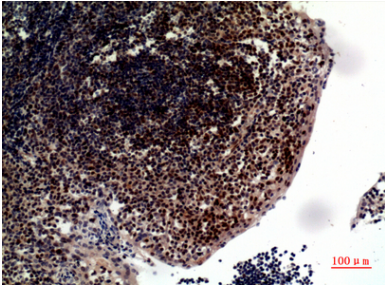
TRAIL ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒトリンパ節の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト扁桃の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト扁桃の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された